





いたって何うなること二三行目  
もサボテニ目線、その旅人じん  
でも六は旅人目線だと思ふ  
(0場)  
T14 ほう。おもしろ。今言ったこと  
分かった。

C2 ニ三と六七行目はサボテニ  
目線、六は旅人目線 (F田)

T15 又、な納得?

C11 いや、六は旅人ではなくて、  
サボテニもあるとあつた  
だつて、サボテニ自身もど  
れだけ水が入つてゐるか  
うなにから。(日本)

C9 あーたしかに

T16 すごい考へさせな  
言つてゐること分かつた?  
おどろくほど、誰目線だ  
言つてくれた?

C12 サボテニ

T17 二れ、旅人目線は  
ある。サボテニ目線は  
あるんだらうか?

C13 あるある。

T18 てね、身もう一つに  
分けられたらあつた!

C14 六と二三七八  
六は旅人目線  
二三七八はサボテニ目線

T19 だれがどつちか所をさう  
なして、サボテニ自身に驚かせる  
サボテニ目線(あつた)がある

ある

(相談)

T20 サボテニ自身におどろかせる  
は、旅人から敬して、旅人派は  
納得したと思ふ、さういふから  
砂漠だから小口天々さな  
から水があることすらすらと  
とどろくからおどろかせる  
人じゃあな(日本)

C17 たしかに

C18 いや、でも (0場)

T21 いね、(0場)

C19 おどろくほどの水で、どうの  
サボテニ自身のもので、  
それは自分で思つてさ  
うなにかのせい、(0場)

C20 スッ、どううらこ (0場)

C21 ソヤとあつた。

T22 もう一度言つてさうん

C22 おどろくほどの水で、さう  
りほサボテニ自身の水  
だから、め、ち水が出た  
ことに驚かせる (0場)

C23 驚かすほどはサボテニはあ  
ない、いやあな、かと思つて  
例、は、旅人も思つて  
思つて、サボテニも  
僕、二人に水が入つて  
いたんだ、思つて思つて  
ら。(F原)

C24 和は入つてゐると思つて、  
サボテニは安んず  
生きてゐるんだから、  
いちいち、水がこぼさ  
い入つてゐるんだつて  
驚かすこと思つたらう (日本)

C25 いや、や。

T23 旅人派、一人、  
人数が少くない、旅人派に  
負けてさう、八ははれ。  
ヤキヤキ

C26 最後、うへんに、ほんのり、  
水を体にためて、まじつて  
けど、二、時は、風も旅人も  
いなく、量、水、分、か、つ、ま、  
サボテニは、水、だけ、水、が、た、ま、  
い、ま、入、り、ま、つ、ま、  
水、が、た、く、ま、入、り、ま、つ、ま、

C27 節約

今、ね、ヤキヤキの意見、う言  
方、か、ま、か、た、な、人、と、言、葉、の、  
水、も、周、り、と、な、げ、て、考、え  
て、い、る、い、ね、ど、の、言、葉、に  
注目して、

C28 水、か、た、な、水、(T田)

T24 一段落に、赤、砂、は、く、中、に  
一、年、だ、け、生、え、つ、た、つ、ま、  
あ、り、け、ど、砂、は、く、中、に、は、水  
が、い、り、か、ら、サ、ボ、テ、ニ、の、中、に  
水、が、入、つ、て、い、ま、と、生、ま、つ、て、  
こ、と、は、ま、な、い、か、ら、サ、ボ、テ、ニ、  
自、身、も、水、の、量、を、分、か、つ、て、  
(F田)

C29 F田さんと似て、砂漠の中  
は、燃、と、ま、つ、て、ま、つ、ま、  
水、は、生、ま、る、た、め、に、大、切、で、  
そ、の、時、の、水、の、量、を、い、け、  
ま、で、い、い、け、い、い、い、い、  
う、の、大、体、あ、る、か、は、確、か、  
生、ま、る、た、め、に、節、約、し、て、  
(F田)

T25 生、ま、る、た、め、に、何、し、て、ま、つ、ま、

C30 節約



CH M田さんと同じまうほうとさ  
て、砂漠の中では生き残りつと  
するのりてしかり水とがバビと  
諦めてしまおう。だから、オオムに  
自分にある量が分かって、  
その上で、めんほううとなす  
そして、旅人はいくらでかくて  
か、しりしりしたサボテでも水は  
ほりやうて思いついて、切た  
ら水がでてきたかう驚  
た。(S)

T27  
めんほうは自分の水の量は  
分かって、まうてまうてまう  
じ、あ、このサボテが  
言っていたほうのサボテが水  
にはった、分かってまうて  
言って、た、これ、分かって  
分かって、まう、分かって  
いな、

CH  
まう、まう、  
分かって、まう、まう、  
T28  
まう、まう、まう、まう、  
サボテがどうくほど、水  
が切られた赤れたから  
まう、

CH  
めんほうを積った。  
T29  
まう、まう、まう、

T30  
CH  
おどろくほど。大量に  
大量におたんだまう、  
その後サボテは、

CH  
ためて、(水原)

CH  
回復した。(N)

T31  
今、まう、

CH  
まう、まう、(T)

CH  
か、まう、

T32  
か、まう、水、た、め、た、ん、だ  
まう、これ、まう、サボテ、は  
自分から、か、まう、水、に  
した、か、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
任、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、

CH  
まう、まう、まう、まう、



